



ID: 1459

科目名	地域福祉論Ⅱ【26年度生用】			コード	
英語表記					
担当教員名	今川 元治			年度	平成26年度
基準年次	3年次	開講期	後期		単位数
授業形態	講義	授業形式			履修形態
2					
選択					
授業概要					
地域福祉におけるネットワーキング(多職種・多機関との連携を含む)の意義と方法及びその実際について理解する。地域福祉の推進方法(ネットワーキング、社会資源の活用・調整・開発、福祉ニーズの把握方法、地域トータルケアシステムの構築方法、サービスの評価方法を含む)について理解する。					
到達目標					
地域福祉におけるネットワーキング(多職種・多機関との連携を含む)の意義と方法及びその実際について理解する。地域福祉の推進方法(ネットワーキング、社会資源の活用・調整・開発、福祉ニーズの把握方法、地域トータルケアシステムの構築方法、サービスの評価方法を含む)について理解する。					
授業計画					
第1回	地域福祉の推進方法 地域における社会資源とは				
第2回	地域における社会資源の活用と調整				
第3回	福祉サービスの開発とソーシャルアクション				
第4回	ソーシャルサポートネットワークとは				
第5回	ソーシャルサポートネットワークとは				
第6回	ソーシャルサポートネットワークとエコロジカルアプローチ				
第7回	地域における福祉ニーズの把握方法と実際(質的把握)				
第8回	地域福祉におけるアウトリーチについて				
第9回	地域トータルシステムの必要性				
第10回	地域トータルシステムの実際と展開方法				
第11回	地域トータルシステムについての事例検討				
第12回	地域における福祉サービスの評価方法と実際				
第13回	地域福祉推進における住民参加の意義				
第14回	地域福祉に関する課題と今後の展望				
第15回	地域福祉論Ⅱのまとめ				
評価方法と基準			評価項目と割合(%)		
出席状況とレポート、期末試験をあわせて総合的に評価を行う。			出席	授業態度	レポート
			期末試験	その他	
授業外学習			テキスト、教材		
			新・社会福祉士養成講座「第9巻 地域福祉の理論と方法」中央法規出版適宜参考資料等も配布する。		
参考書			受講生へのメッセージ		
授業の中で紹介する。					
キーワード					